

蔵王町
舗装個別施設計画

令和2年4月

蔵王町建設課

目 次

1. 舗装の現状と課題【記載要件①】

1. 1 管理道路の現状

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方【記載要件①】

2. 1 舗装管理の基本方針

2. 2 管理道路の分類（グループ分け）

2. 3 管理基準

2. 4 点検方法・点検頻度

3. 計画期間【記載要件②】

3. 1 計画期間

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）【記載要件③】

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期【記載要件④・⑤・⑥】

5. 1 診断結果

5. 2 対策内容と実施時期

1. 舗装の現状と課題【記載要件①】

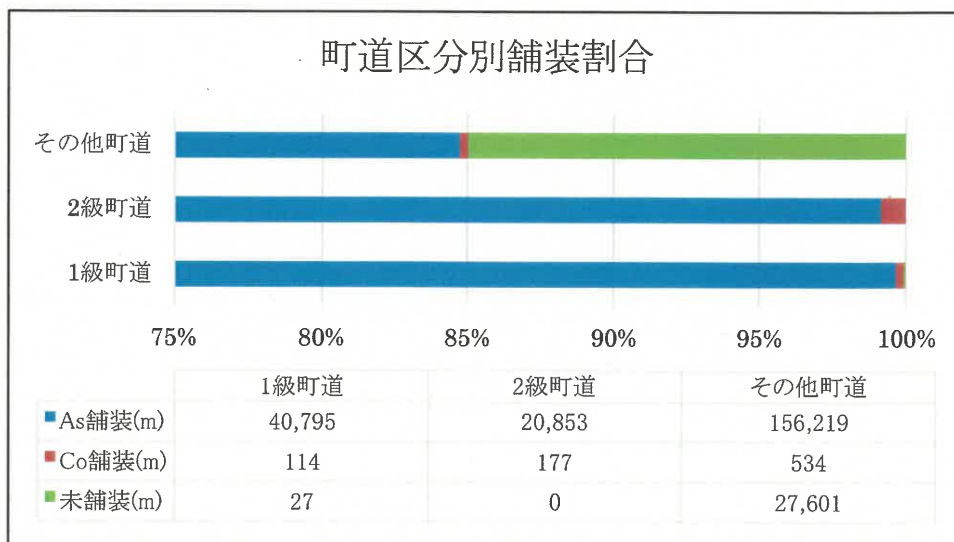
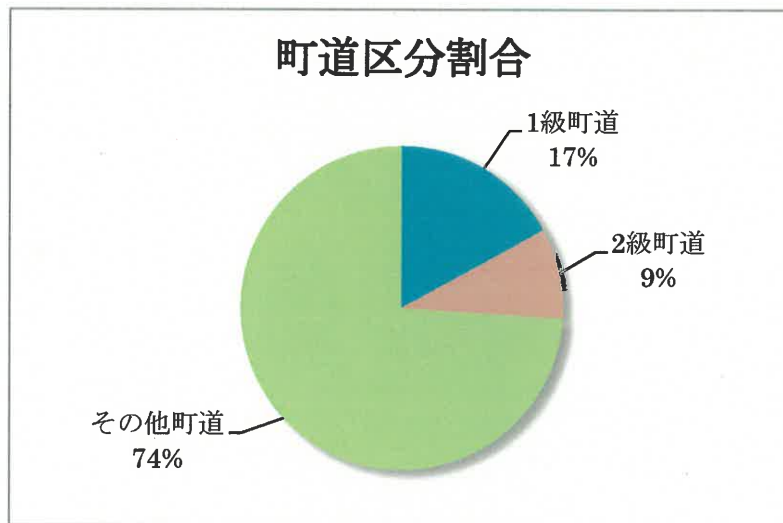
1. 1 管理道路の現状

(1) 管理延長と舗装延長

道路区分	管理延長	舗装延長		舗装率
		As舗装	Co舗装	
1級町道	40.9 km	40.8 km	0.1 km	99.9%
2級町道	21.1 km	20.9 km	0.2 km	100.0%
その他町道	184.4 km	156.2 km	0.5 km	85.0%
計	246.3 km	217.9 km	0.8 km	88.8%

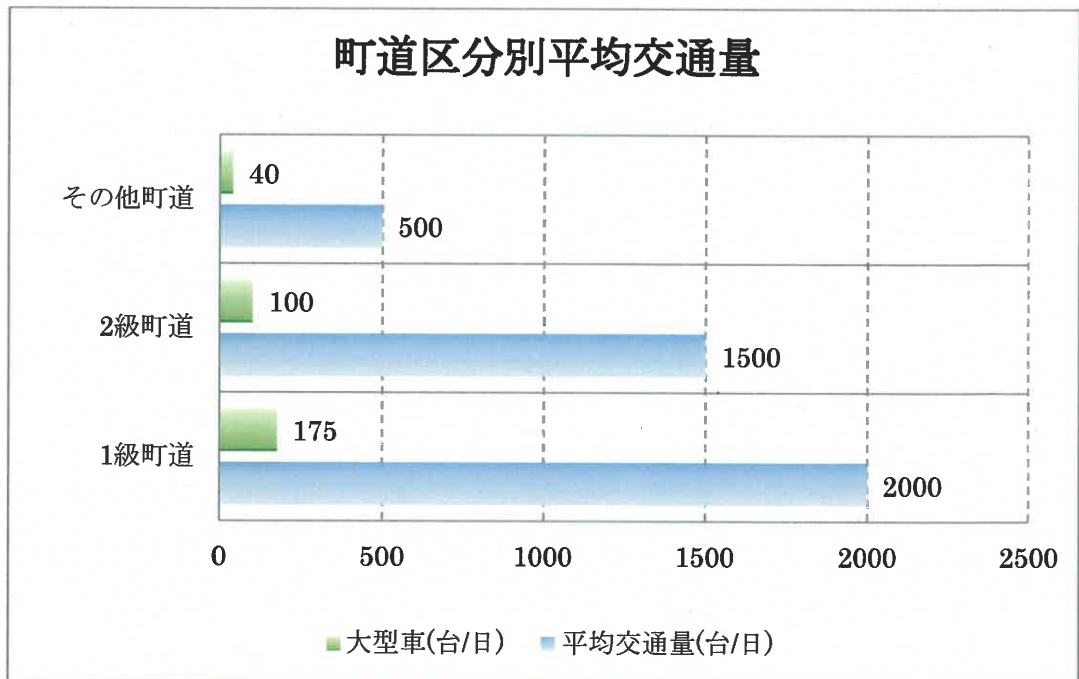
※As舗装に簡易舗装を含まれる

※As：アスファルト、Co：コンクリート



(2) 平均交通量

道路区分	平均交通量	うち大型車	
		平均交通量	混入率
管理道路全般	807 台/日	65 台/日	8%
うち1級町道	2000 台/日	175 台/日	9%
うち2級町道	1500 台/日	100 台/日	7%
うちその他町道	500 台/日	40 台/日	8%



2. 舗装の維持管理の基本的な考え方【記載要件①】

2. 1 舗装管理の基本方針

舗装の個別施設計画の策定にあたっては、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコスト削減を目指す

2. 2 管理道路の分類（グループ分け）

・大型車交通量、道路の役割や性格等を踏まえ分類

分類	対象道路
分類Aの道路	(例) 高速道路 / 町道対象無
分類Bの道路	(例) 直轄国道等 / 町道対象無
分類Cの道路	(例) 補助国道・県道等 / 町道対象無
分類Dの道路	<u>町道</u>

道路の分類のイメージ

特性	分類	主な道路※1 (イメージ)
・高規格幹線道路 等 (高速走行など求められるサービス水準が高い道路)	A	高速道路
・損傷の進行が早い道路 等 (例えば、大型車交通量が多い道路)	B	直轄国道
・損傷の進行が緩やかな道路 等 (例えば、大型車交通量が少ない道路)	C	補助国道・県道
・生活道路 等 (損傷の進行が極めて遅く占用工事等の影響が無ければ長寿命)	D	市町村道

2. 3 管理基準

ひび割れ率	わだち掘れ量	IRI	...
40%	40 mm	18 mm/m	...

2. 4 点検方法・点検頻度

	点検方法	点検頻度
分類Dの道路	巡視の機会を通じた路面状況把握を基本とする。 ※その他方法、路面性状測定車による路面状況把握	

3. 計画期間【記載要件②】

3. 1 計画期間

- ・当該個別施設計画の計画期間は、6年とする

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）【記載要件③】

- ・舗装損傷状況、路線の重要性、交通量、道路の役割や性格等を考慮し補修の優先順位を決定する。

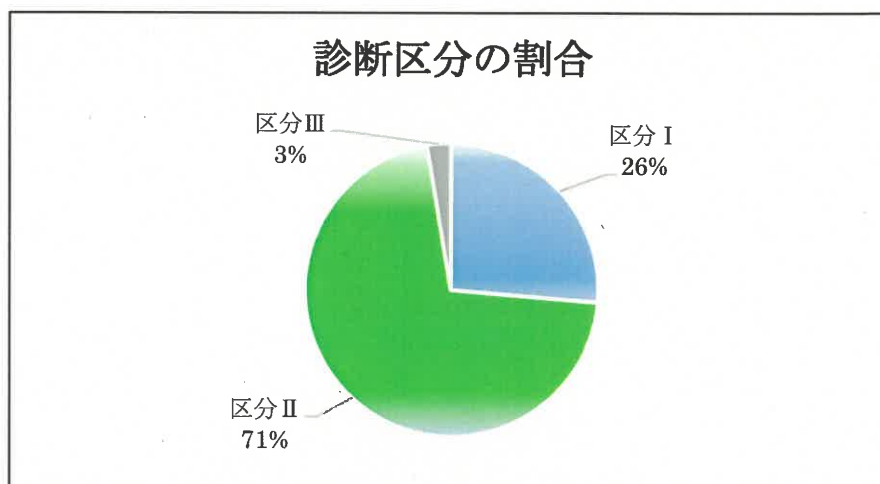
5. 舗装の状態、対策内容、実施時期【記載要件④・⑤・⑥】

5. 1 診断結果

- ・平成26～令和元年度に点検した246.3kmの診断結果は以下のとおり

	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ		
				Ⅲ-1	Ⅲ-2
分類Dの道路	64.9km	174.9km	6.5km		

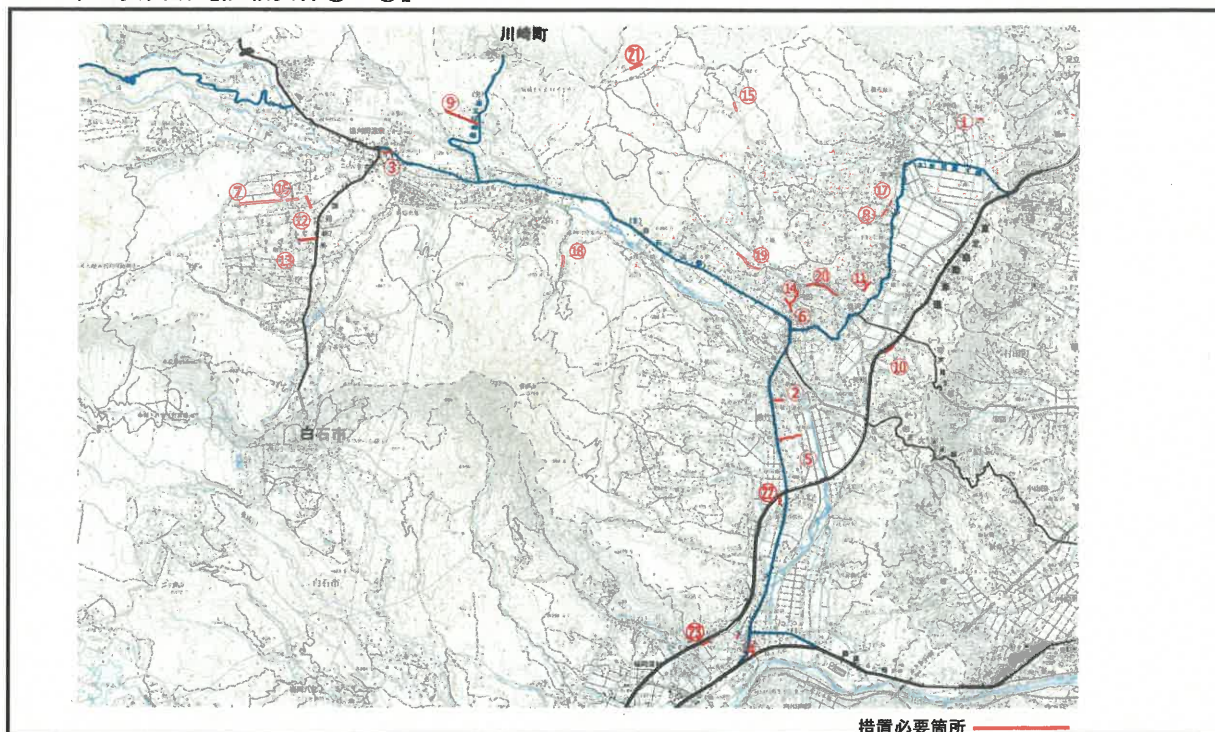
※区分の説明については別紙



5. 2 対策内容と実施時期

- ・別図のとおり（区間、箇所毎の図表により明示）

■対策必要箇所【記載要件⑤・⑥】



■措置が必要な箇所一覧

番号	分類	路線名	区分	場所	延長	点検 実施時期 (又は把握)	診断結果	措置内容	対策費用 (百万円)	措置 実施時期
①	D	小村崎中央線	1級	蔵王町大字小村崎 地内	80m	H26	Ⅲ	打替	3.212	平成28年
②	D	運動公園線	その他	蔵王町大字曲竹 地内	181.5m	H26	Ⅱ	打替	7.028	平成28年
③	D	遠刈田市街1号線	その他	蔵王町大字遠刈田温泉 地内	245m	H26	Ⅱ	切削OL	6.085	平成29年
④	D	明神裏台線	その他	蔵王町大字宮 地内	85m	H26	Ⅱ	OL	0.257	平成29年
⑤	D	逆川淡島線	その他	蔵王町大字曲竹 地内	430m	H28	Ⅱ	OL	2.431	平成29年
⑥	D	永野山ノ入平沢線	1級	蔵王町大字円田 地内	120m	H29	Ⅱ	切削OL	5.200	平成30年
⑦	D	七日原北幹線	その他	蔵王町大字遠刈田温泉 地内	300m	H29	Ⅲ	OL	3.200	平成30年
⑧	D	白山小高屋敷線	その他	蔵王町大字円田 地内	100m	H29	Ⅲ	打換	2.000	平成30年
⑨	D	土浮山開拓線	その他	蔵王町大字遠刈田温泉 地内	500m	H29	Ⅲ	OL	6.100	平成30年
⑩	D	塩沢堂向側道線	その他	蔵王町大字塩沢 地内	230m	H29	Ⅲ	OL	2.200	平成30年
⑪	D	円田永野線	1級	蔵王町大字円田 地内	200m	H29	Ⅱ	打換	9.000	平成30年
⑫	D	木戸砂押線	1級	蔵王町大字遠刈田温泉 地内	600m	H26	Ⅱ	路盤打替	21.000	平成32～33年予定
⑬	D	七日原中央線	その他	蔵王町大字遠刈田温泉 地内	600m	H26	Ⅱ	路盤打替	30.986	平成32～33年予定

⑭	D	円田永野線	1級	蔵王町大字円田 地内	250m	H30	Ⅱ	打替	13.500	平成31年
⑮	D	猿鼻線	1級	蔵王町大字平沢 地内	190m	H30	Ⅲ	打替	10.500	平成31年
⑯	D	七日原北幹線	その他	蔵王町遠刈田温泉 地内	400m	H30	Ⅲ	OL	4.500	平成31年
⑰	D	白山小高屋敷線	その他	蔵王町大字円田 地内	170m	H30	Ⅲ	打替	3.000	平成31年
⑱	D	下八山線	その他	蔵王町遠刈田温泉 地内	250m	H30	Ⅱ	OL	1.900	平成31年
⑲	D	猫松沢鬼場線	その他	蔵王町大字円田 地内	220m	H30	Ⅲ	OL	2.000	平成31年
⑳	D	円田永野線	1級	蔵王町大字円田 地内	450m	H31	Ⅱ	打替	24.000	令和2年
㉑	D	猿鼻線	1級	蔵王町大字平沢 地内	110m	H31	Ⅲ	打替	6.000	令和2年
㉒	D	田中欠前線	その他	蔵王町宮 地内	110m	H31	Ⅱ	OL	0.900	令和2年
㉓	D	内方神合線	その他	蔵王町宮 地内	80m	H31	Ⅱ	OL	0.700	令和2年

※診断結果区分の説明については以下の通り

診断区分について

区分		状態
I	健全	損傷レベル小：管理基準に照らし、劣化の程度が小さく、舗装表面が健全な状態である。
II	表層機能保持段階	損傷レベル中：管理基準に照らし、劣化の程度が中程度である。
III	修繕段階	損傷レベル大：管理基準に照らし、それを超過している又は早期の超過が予見される状態である。